



P14



P20



P28



P36



P44



P46

- 14 **ウクライナ侵攻**  
君島東彦・立命館大教授に聞く  
**いま立ち止まって考えるべきこと**  
「誰の命も奪わないために」 ●聞き手／本田雅和
- 15 ◆ゼレンスキー大統領・国会ビデオ演説の要旨
- 20 **コロナ禍を生きる、写す、歌う**  
加藤登紀子×初沢亜利
- 24 **匿名化する東京** ●写真／初沢亜利
- 28 「選挙のプロ」久米晃氏に聞く  
**参院選 野党は一本化で勝負を**  
●聞き手／金本裕司
- 36 道立帯広柏葉高校新聞局の衆院選アンケートは  
どこが問題にされたのか  
**シュレッダーにかけられた**  
**18歳の「政治語る自由」** ●長谷川綾
- 38 沖縄とコロナと米軍基地(下)  
**「東京由来」の根拠を県の回答は2名の情報**  
**感染研は「保有せず」**  
●山岡淳一郎
- 44 [新連載] 人生100年時代  
**鎌田實のボクがすすめる60歳からの健康術(1)**  
サルコペニアを予防しピンピン元気に生きる  
**新しい自分づくりのために気軽にできるはじめての一步**
- 46 「恐怖政治」で教員の約3割退職  
**不当労働行為を認定された**  
**下関市立大学** ●神原里佳

- 33 **メディアウオッチ**  
「表現の不自由展 2022」4月2日から東京・国立市で開催  
**言論統制国家は戦争を招く** ●臺 宏士
- 34 日本の民俗信仰  
**祀りをたずねて(23) 禅宗**  
●写真・文／山田しん
- 48 【提携連載企画】公害『PFOA』12  
**米の疫学調査で証明されてもダイキンは健康影響を否定**  
●Tansa 中川七海
- 50 たとえば世界でいま  
ロシア／過度な制限やヘイト横行 ●砂川文助  
米国／乱射事件訴訟でメーカー側の責任実証 ●マクレーン末子

くらしの泉

- 18 【食】  
**ウクライナ危機でゆらぐ日本の食**  
**自給率向上の必要性を直視せよ**  
●垣田達哉
- 41 脊髄腫瘍に見舞われた私のrehabilis日記(1)  
**病気が見つかる**  
●ひらてみき
- 42 新・買ってはいけない(335)  
**「天かす」の原材料、小麦粉に注目してみました**  
●沢木みずほ

きんようぶんか

- 54 【本】  
『食う、食われる、食いあう マルチスピーシーズ民族誌の思考』  
●五所純子  
『ナチ・ドイツの終焉 1944-45』 ●高原 到  
『今日よりもマシな明日 文学芸能論』 ●長瀬 海
- 56 【映画】『アネット』 ●佐々木誠
- 【音楽】『ポートレート・オブ・ケイティ・ジョージ』 ●後藤 誠
- 57 【映画】『私はヴァレンティナ』 ●中村富美子  
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

【お知らせ】「本多勝一の俺と写真」は休載します。

今週の表紙



ウクライナのゼレンスキー大統領が3月23日、日本の国会でビデオ演説を行なった。ロシアによる侵攻が続くなか、数千人が殺され、120人以上が子どもだと報告。日本はアジアで初めてロシアに圧力をかけ始めた国だとして、制裁の継続を求めた。(提供/ライター・アフロ)

- 3 風速計  
**軍事力で国や民を守れるか**  
●想田和弘
- 2 それでもそれでもそれでも(486) ●齋藤陽道
- 6 きんようアンテナ ●小川たまか、前田 朗  
粟野仁雄、往住嘉文
- 9 さらん日記
- 10 ジェンダー情報 ●宮本有紀
- 12 政治時評 ●阿部 岳
- 13 凱風快晴ときどき曇り(41) ●内田 樹
- 52 犬が王様を見て、何が悪い?(95) ●四方田犬彦
- 53 松崎菊也の無責任架空対談(363)
- 62 経済私考 ●鷺尾香一
- 63 編集委員から
- 64 読者会から
- 64 きんようびのはらっぱで(情報欄)
- 65 ヒラ社長が行く(163) ●植村 隆
- 66 金曜日から
- 58 言葉の広場  
ワクチンの添付文書 ●横林政美  
「学級会」はやめろ ●栗山 晃  
マスメディアの低調を感じる ●坂田仲市  
リファレンスチェックにご用心 ●江上 正  
駅から時計とトイレがなくなる ●山ノ井一教  
世界に広まる「平和を愛する諸国民」の声 ●丹羽 淳  
連日のウクライナ報道への疑問 ●小島恵子  
日本にも存在した「プーチンの手口」 ●斉藤 淳  
孤独死とかかわって ●長澤弘明  
金曜日川柳 ●添野 匡、伊佐治浩、江藤和夫  
伊東 真、だんこ虫  
イラストレーション ●柴田克己  
みんなの写真展 ●大塚 直
- 61 論考  
ロシアのウクライナ侵攻に涙と怒り ●秋吉隆雄